



そろそろ暑い夏がやってきますが皆様いかがお過ごしでしょうか。つくばの防災科研ではこのところ構内を工事の車両が忙しく動き回っています。新しい建物「研究交流棟」の建設がはじまったからです。この間まで駐車場だった本館北側の敷地に大きなクレーンが据え付けられ、たくさんの長いパイプが地面にねじ込まれています。

いずれ別の機会にきちんと紹介されると思いますが、この研究交流棟は講堂、会議室、展示スペース、資料室、食堂、宿泊室などからなります。その中でも私が個人的に特に大きな期待を寄せているのは食堂です。（研究交流にももちろん期待していますが...）

一日の中でランチタイムは仕事を一時的に離れてホッとできる貴重な時間です。特に職場の食堂は、単に空腹を満たすだけの場所ではなく、仲間とのコミュニケーションの場でもあります。いままでの食堂は席数が少なく、なかなか皆が利用できませんでした。



安全祈願祭

完成予想
イメージ



こんどは広くなって毎日いろいろな人と顔をあわせることができるでしょう。

私たちの研究所が観測や実験のために持っている施設は、日本全国に設置された多数の地震計や、現在建設中の超大型の3次元振動台など、まさに世界一を誇るものばかりです。しかしコミュニケーションや快適な職場生活のための施設は残念ながらこれまででは世界一とはいえませんでした。今度できる研究交流棟は、世界一にまでなれるかどうかはちょっとわかりませんが、私たちにとって画期的なものです。

完成予定は来年の3月です。工事の安全を祈るとともに、ちょっと気が早いようですが、建設の実現に力を尽くされた方々に感謝したいと思います。

（固体地球研究部門：井上 公）

研究交流棟についての問い合わせ先：
総務部施設課 0298-51-1529)

編集・発行 /  独立行政法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 0298-51-1611(代)

企画課直通 0298-52-0814 Fax.0298-51-1622

E-mail plansec@bosaigo.jp インターネット <http://www.bosaigo.jp>

発行日 / 2002.7.1